

令和5年度第2回安城市地域ケア推進会議

日時 令和5年5月18日(木)
午後1時30分～午後3時
場所 社会福祉会館 3階 会議室

1 会長あいさつ

新型コロナウイルスについて油断はできないが、法律も改正されひと段落した。地域によってはインフルエンザが確認され、また急に暑くなったので体調管理に気を付けたい。

2 議題

(1) 看取り体制支援プランについて(資料1)

(ACPマニュアル、わたしノートについて)

在宅医療サポートセンター)

(資料1)に沿って説明



↑ACPマニュアル

を確認できます

鳥居会長)

各部会で「看取り」や「ACP」を検討テーマに挙げている部会について、今年度の取組について改めて共有したい。

ケアマネット部会)

わたしノートの活用について、ケアマネジャーの間でアセスメントの際に使用している、多職種で使用していきたいという前向きな意見出ている。令和4年6月、令和5年3月にわたしノートをテーマにした研修会行い、今年度も引き続き9月に看取り勉強会の研修を予定している。

薬剤師会部会)

会員薬局にわたしノートを紹介していく。終活に興味持つ患者が増えている印象。薬局でわたしノートを配布することで自分の人生を振り返って今後のことを考えるきっかけにしてほしい。残薬を整理する意味、必要な薬を続ける意味、不要な薬は減らした方がいいということを理解してもらいたい。

訪問看護ネットワーク部会)

市民向け、専門職向けの2本だてで考えている。市民向けは保健福祉部会と連携し、わたしノートの説明会に可能な限り同行し、医療用語の解説など補足説明をする。町内会、包括などでわたしノートを説明する機会があれば積極的に行う。専門職向けは訪問看護ネットワークの各事業所内でACPの支援事例を報告し合い、ACPマニュアルをどのように活用したか部会内で検討したり、医師会部会主催の研修で意見交換をする。

保健福祉部会)

昨年はACPの基礎知識、わたしノートの書き方、延命治療の内容などの説明シナリオを作成した。今年度もプチプロジェクトとして定期的に進捗状況や改善点の共有を行っていく。

(2) 令和4年度在宅医療サポートセンター事業報告(資料2)

在宅医療サポートセンター)

(資料2)に沿って説明

(意見交換・質疑応答)

医師会部会)

当初、コロナの診療に関して手上げ制が続いていた。在宅で感染増えはじめコロナの診療に対応する診療所が増えていった。

歯科医師会部会)

訪問歯科診療はコロナが流行っているときは避けられることもあるという話があった。通常通りの地域もあり地域差があった。

(3) 意見交換

・コロナ禍における連携について

(参考) 新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴う愛知県の対応方針について
(資料3)

デイネット部会)

対応方法について行政から明確な回答なく、事業所同士で定期的に情報交流していた。ケアマネット部会にも取りまとめた情報を共有し連携強化している。

ケアマネット部会)

オンラインで困りごとを話し合う機会を設けた。急遽コロナ発生で利用できないなど急を要する対応が多かった。事業所に相談しながらなんとか乗り切った。

病院部会)

5類移行後の現状。安城更生、八千代ともに入院中のコロナ患者数名。入院時にコロナのスクリーニング検査を全員行っていたが徐々に緩和している。面会制限も少しずつ緩和。マスク着用は強制ではないがお願いしている。外来のビニールシートやアクリル板も撤去し、少しずつコロナ前の対応に近づいている。引き続き体調管理に注意をお願いします。

薬剤師会部会)

コロナ治療薬について、9月末までは公費負担だが10月以降は自己負担分が出てくる。薬剤費が高額になるため、コロナの疑いがあっても受診しない方が出てくるのではないかと

不安がある。

訪問看護ネットワーク部会)

マスクの着用について統一は難しいが基準があると安心。

医師会部会)

ワクチン接種に力を入れてきた。令和4年7月ごろ第7波の際、休日夜間急病診療所をみんなで協力して回してきた。休日診療所は普段40人ほどのところ、令和4年7月18日は1日で218人受診された。今後また何かあればこの厳しかった経験を活かしたい。

鳥居会長)

コロナは人間関係を分断するウイルス。直接のコミュニケーションは難しくても、サルビー見守りネットなどICTの利用が活発になった。人と人のつながりを大切にして情報共有しながら、声を上げれば助けてくれる仲間がたくさんいることを覚えておきたい。

連絡事項

- ・入退院連携の手引きについて
- ・あんじょうコミュニティBOOKについて
- ・在宅医療・介護連携推進のための研修会（多職種ワークショップ研修会）

日 時 令和5年6月3日（土）午後2時～午後5時

場 所 安城更生病院 南棟2階 第2講堂

講 師 足立 康則 氏（安城更生病院 緩和ケア内科 緩和医療センター長）

内 容 緩和ケア病棟における意思決定支援と情報共有について

- ・自立支援サポート会議

日 時：令和5年5月25日（木）午後2時～ オンライン開催

- ・令和5年6月15日（木）地域ケア推進会議休会のお知らせ



↑会議録を確認
できます

次回 令和5年7月20日（木）午後1時30分～3時00分 社会福社会館 会議室